

広報

# かしわ

令和2年(2020年)  
No.1594

2.1

未来へつづく先進住環境都市・柏  
～笑顔と元気が輪となり広がる交流拠点～

主な内容

P4～6…市・県民税と所得税の申告はお早めに／柏まつり・手賀沼花火大会の開催中止／令和2年度の市営駐輪場の定期利用申請が始まります／放射線対策NEWS ほか

発行 柏市 〒277-8505 千葉県柏市柏5丁目10番1号 ☎(04)7167-1111 FAX(04)7166-6026 http://www.city.kashiwa.lg.jp/ 編集 広報広聴課 発行日 毎月1・15日

## あなたも家族も 幸せになる「終活」

ねえ、あなたは  
延命治療をどう  
考えているの？

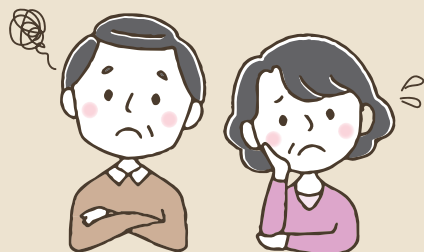
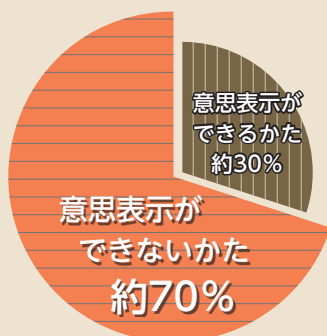
実は、きみと  
話し合いたいと  
思っていたんだ！

これからの人生をこのように生きたい、こんな老後を過ごしたいなど、その思いを誰かに伝えたことはありますか。普段一緒に暮らす家族も、あなたの気持ちを知っている人は少ないかもしれません。この機会に、家族などの大切な人と話し合ってみませんか。  
圏地域医療推進課 ☎7197-1510・FAX 7197-1511

### 「もしも」のときには伝えられない

平均寿命が男女ともに延びている中、人生の最期を考えたり、大切な人とこれからの生き方について話し合ったりする機会は少ないかもしれません。しかし、あなたがどんなに元気な人でも突然の病気やけがで命の危険にさらされる可能性があります。そんな差し迫った状況では、思うように周囲に希望を伝えることができません。つまり、あなたの意思確認が取れない状況で、家族や大切な人は治療方針などの重要な決断をしなければならないのです。そして、その判断が正しいものだったのか、長期間にわたり家族や大切な人を悩ませる原因になることもあります。

■命の危険が迫ったときに  
意思表示ができる割合



### 終活 始めました！

### 自分の責任として 「備え」を進めています



妻が病気で突然倒れて入院することになり、病状から**成年後見制度**を利用しました。しばらくして、地域包括支援センターが開催する成年後見制度講座への参加をきっかけに、私自身の今後について考え始めました。いざというとき、誰かに迷惑を掛けたくないと思い、エンディングノートを書きながら考えを整理して、公正証書遺言を作成しました。備えといっても何をどこから進めていけば分からなかったため、私は司法書士に相談することで、安心して進めることができました。

妻が倒れたことをきっかけに自分の今後を考え始めましたが、「もしも」のときは年齢に関係なく突然訪れます。年を取ってからではなく、若いうちから考えておいたほうがきっと安心につながりますよ。



▲柏市在住70歳代男性



### 成年後見 制度とは？

判断能力が不十分なため、契約等の法律行為を行えない人を後見人等が代理し、必要な契約等を締結したり財産を管理したりして本人の保護を図る制度です。

2・3ページでは、大切な人のために今からできることを紹介します ▶▶▶



松戸局(047局)か携帯電話から本紙の市外局番のない番号にかけるときは最初に「04」を付けてください



電話での問い合わせが困難な場合はファクス 7166-8289 もご利用ください



## 「終活」は不安がいっぱい？

# 大切な人のために 今から始めてみませんか？

「終活」という単語は知っていても、実際に家族と話し合い、記録に残しているかたは非常に少ないのが現状です。そこで、身近な人の終活に関するエピソードや進め方などを紹介します。



### 聞いてみよう！ 家族の看取りを経験されたかたの声

#### File.1 私の選択は正しかったのか？

富谷多得子(とみやたえこ)さん

##### 重すぎる命の責任

**母**は100歳になっても自分の足で歩き、自分で食事をする元気な人でした。そんな母が突然脳梗塞を起こし、救急搬送されました。病院では「今後は寝たきりになります」と医師から言われ、それは母らしくないと思い、いろいろ考えた末に延命治療を断つことを決めました。しかしその後、私には一時的な回復の兆しのように見えたこともあり、延命治療を断ってしまった私の判断は正しかったのか。自分自身を責め続け、非常に苦しみました。



##### 手紙を残してくれた母に感謝

**そ**のような中、「回復する見込みがないときは延命治療を一切やめてください」と書かれた母の手紙を偶然手に取ることができました。その瞬間、私の選択は間違いではなかったと、ほっとしました。入院中は、水分を補うための点滴の影響で、母の体のむくみが次第にひどくなりました。これ以上母の体に無理をさせたくないと思い、自宅に戻るために退院の準備を進めていた矢先、退院の前日、穏やかに旅立ちました。家族であっても、命の責任を背負うことは苦しいです。家族が後悔しないように、希望を書き残しておくことが大切だと思います。



- 家族のために思いや考えを書面に残しておこう
- 悩んだときは、周囲のサポートを得て、一人で抱えないようにしましょう

#### File.2 後悔を繰り返したくない

森田良恵(もりたよしえ)さん

##### 父の意向に反する延命治療

**両**親は、元気なうちから延命治療を希望していませんでした。しばらくして、父は老人ホームに入所したのですが誤嚥(ごえん)性肺炎を繰り返したため、胃ろうにすべきと医師に勧められました。私たち家族の気持ちは大きく揺れました。胃ろうを断れば、入所を継続できなくなり、自宅での介護となれば母の負担が増えることから、とても迷いましたが胃ろうを選択しました。父にとってもつらい思いをさせたまま旅立つことになり、ずっと胸に残っていました。



##### 母には穏やかな最期を

**父**の死後、母の体調は急激に悪化しました。母の場合は、直筆の手紙を目にしていたからこそ、母には父と同じ思いを絶対にさせたくないと思いました。認知症になった母を近くで支えることのできるグループホームへの入所を決め、そこで6年間を穏やかに過ごしました。体調を崩して入院したときは気持ちが揺れましたが、母の手紙がよりどころになりました。最期は家族が周りでおしゃべりしている中、静かに眠るように逝きました。母の意向を大切にしたい形で看取りができたので、私たち残された家族も温かい気持ちをずっと持ち続けられています。



- 家族の気持ちが揺れて迷っても、本人の思いを記した書面があれば必ず心のよりどころになります
- 書面の内容を家族やケアをする関係者と共有しよう

### 専門家に聞く！

## 認知症への誤解

グループホームオアシス事務長・金田しおみさん

#### 認知症になると希望が伝えられない？

**認**知症になったら、自分の考えや希望を伝えることができなと思っていますか。認知症の進行レベルにもよりますが、実は多くのかたが、自分の希望を自分の言葉で伝えることができます。私たち職員は、本人が語る意向を記録に残し、ご家族へ丁寧にお伝えし、ご本人が望む尊厳ある生き方を最期まで実現できるよう、最大限のサポートに努めています。ご家族がもし認知症になっても、思いや願いを伝えることはできるので、ご本人の意思を尊重してあげてください。



#### ポイントは会話の切り口

**人**生の最期に関することは家族であっても聞きづらいと思います。例えば有名人の訃報を耳にしたときなど、「Aさんだったら最期をどこで迎えたい？ 私だったら自宅で最期を迎えたいな」と話題を振ってみてはいかがですか。日常会話を楽しみながら自然に聞いてみることで、きっと思いを語ってくれると思いますよ。



- 認知症になっても、自分の思いや希望を伝えることができる
- 話題の振り方やタイミング次第で、最期に関することも気軽に話せる

